

令和4年度事業計画

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

I. はじめに

令和4年度は事業計画の方針を、「(1) 60年を意識した事業の構築」、「(2)『総事業・総点検』の促進」、「(3) 連携事業の定着と拡大模索」の3点に集約し、事業計画の策定にあたった。

本年度を令和6年度に迎える協会創立60周年に向けた始まりの年度と位置づけ、既存事業については企画と運営の中で事業の在り方を見直し、一昨年度立ち上げた河北新報社との連携事業については、さらなる定着と拡大に向けた取り組みを行っていくこととする。

基幹事業である宮城県芸術祭では、せんだいメディアテークを会場とする展示部門の作品展が芸術祭全体の開会式を含め、通常の9月から7月まで早める開催となるが、協会及び関係団体と十分な連携を図り、その対応にあたる。

本年度もコロナ禍が継続する一年と想定されるが、様々な社会活動が閉塞化する中で、多くの県民に安らぎを与える芸術文化活動の実践と牽引を旨とし、会員、部門、協会、そして県民を含めた「四方よし」の事業体としての認識を軸としながら、各事業の価値の最大化につなげる協会の運営に取り組む。

II. 事業内容

(1) 宮城県芸術祭の開催【公益目的事業1】

本協会を中心とし、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、公益財団法人宮城県文化振興財団、公益財団法人仙台市市民文化事業団の8団体共催により、本年度で59回目となる宮城県芸術祭を開催する。

なお、本年は宮城県制150周年の年にあたり、県との連携により記念事業の関連行事にも位置づけ、あらゆる事業の中で、県制150周年の周知・広報等にも対応していくこととする。

芸術祭開催期間は7月9日(土)の開会式(会場:せんだいメディアテーク)から、11月28日(月)の表彰式(会場:ホテルメトロポリタン仙台)を経て、翌年3月26日(日)の音楽コンクール本選(ヴァイオリン部門)までの期間となる。各事業の詳細は次のとおり。

① 展示関係事業

華道部、書道部、写真部、彫刻部、絵画部、工芸部、において会員の作品展を次のとおり実施する。各展会期中にはギャラリートークや作品解説、作品制作の実演なども実施する。

事業名	期間	会場
華道展	7月9日(土)～7月12日(火)	せんだいメディアテーク
書道展	7月9日(土)～7月12日(火)	せんだいメディアテーク
写真展	7月16日(土)～7月19日(火)	せんだいメディアテーク
彫刻展	7月16日(土)～7月19日(火)	せんだいメディアテーク
絵画展	7月23日(土)～7月26日(火)	せんだいメディアテーク

なお、工芸展は「杜のみやこ工芸展」と同時期開催とし、次のとおり開催する。

事業名	期間	会場
工芸展	11月9日(水)～11月13日(日)	TFU ギャラリーミニモリ

②演奏関係事業

洋楽部、邦楽部（長唄）、において次のとおり演奏会を実施する。

事業名	期 日	会 場
長 唄 演 奏 会	10月16日(日)	トークネットホール仙台
音 楽 会	10月28日(金)	日立システムズホール仙台

③文芸関係事業

文芸部において各事業を次のとおり実施する。

なお、文芸祭では一般を対象とした文芸作品の公募を行い、優秀作品の発表、表彰等を行う。

事業名	期 日	会 場 等
文 学 散 歩	10月上旬	山形方面
「宮城県文芸年鑑」発行	10月15日(土)	700部発行
文 芸 祭	10月22日(土)	東京エレクトロンホール宮城

④人材育成事業

芸術祭事業において県民の幅広い参加の促進と、各部の裾野の拡大や後継者の育成を目的に各事業を次のとおり実施する。

a. 公募展の実施

写真部、絵画部、彫刻部において一般公募の作品展を次のとおり実施する。

事業名	期 間	会 場
フォトサミット in Sendai 2022	7月16日(土)～7月19日(火)	せんだいメディアテーク
絵 画 展 (公 募 の 部)	7月16日(土)～7月19日(火)	せんだいメディアテーク
彫 刻 公 募 展	7月16日(土)～7月19日(火)	せんだいメディアテーク

b. 音楽コンクールの実施

音楽的資質の向上と人材育成に寄与することを目的とし、音楽コンクールを「ピアノ部門」と「ヴァイオリン部門」の2部門において実施する。

また、前年度開催のコンクール受賞者による「ガラコンサート」を実施する。

事業名	期 日	会 場
第42回音楽コンクール ガラコンサート	9月25日(日)	日立システムズホール仙台
第43回音楽コンクール 両部門予選	2月19日(日)	日立システムズホール仙台
ピアノ部門本選	3月19日(日)	
ヴァイオリン部門本選	3月26日(日)	

c. 各種セミナーの実施

写真部において一般県民を対象としたセミナーを次のとおり実施する。

事業名	期 日	会 場
写 真 セ ミ ナ ー	未定	未定

※1 茶道部による茶会は中止とする。

※2 事業計画に記載している芸術祭事業のほか、次の事業を例年同様に第59回宮城県芸術祭の参加行事とする。

- ①仙台三曲協会定期演奏会
- ②洋舞公演
- ③歳末たすけ合い各流舞踊大会

(2) 芸術文化の振興に関する展覧会、講演会、研究会、発表会などの主催又は後援【公益目的事業2】

①鑑賞機会提供事業

多くの県民に本協会の会員による芸術作品や音楽会などを鑑賞する機会を提供することを目的として、次のとおり各事業を実施する。

事業名	期 間	会 場
(宮城県文化振興財団共催) 第59回宮城県芸術祭絵画展 受 賞 者 作 品 展	12月6日(火) ～12月12日(月)	東京エレクトロンホール宮城
みやぎミュージックフェスタ	未定	未定

②人材育成事業

芸術文化に関する人材の育成と各分野の幅広い裾野拡大を目的とし、次のとおり各事業を実施する。

事業名	期 日	会 場
(日本舞踊協会宮城支部共催) 宮城県各流子ども舞踊発表会	7月24日(日)	仙台市福祉プラザ
県民との美術交流・ギャラリートーク	未定	せんだいメディアテーク
(河北新報社共催) 第3回 杜のみやこ工芸展	11月9日(水) ～11月13日(月)	T F Uギャラリーミニモリ
書道部による県内小中学校の 講 師 派 遣 事 業	11月～2月	県内小中学校
(宮城県文化振興財団共催) 定禅寺フォトコンテスト	12月上旬	東京エレクトロンホール宮城
(仙台三曲協会共催) 宮城県子供三曲演奏会	未定	未定

④後援事業

本年も「河北美術展・書道展」等に賞状や賞金等を提供するなど、本協会に申請のあった作品展や演奏会に対し、後援名義の承認、必要に応じた賞状や賞金等を提供する。(令和3年度承認実績：58件)

※ 伝統文化体験事業として本協会と河北新報社との共催で茶道の普及啓発を目的に開催している杜の都大茶会はコロナウイルス感染の影響により中止とする。

(3) 国内及び国外との芸術文化の交流【公益目的事業3】

東北・北海道芸術文化団体協議会交流事業

東北・北海道の各道県を代表する芸術総合文化団体との相互交流を図ることを目的とし、本協会含め7団体で構成する東北・北海道芸術文化団体協議会主催の交流協議及び事業を本年度の担当幹事地区は宮城県、本協会が主体となり実施する。

本年度は次年度の設立50年を迎えるにあたり実施する事業について各県・道と意見交換を行いながら交流を深める。例年同様の各県・道に原稿を依頼し、機関紙北斗も発行する。

また、宮城県と中国吉林省の友好県省締結35周年記念事業における県からの協力要請について、内部調整を図りながら柔軟に応じていくこととする。

(4) 会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行など【他事業】

①主に本協会の会員に研修の機会を提供し、資質の向上と創作・発表活動の活性化に資するとともに、多くの県民にも参加の機会を提供する事業を、次のとおり実施する。

事業名	期日	会場
講演会	5月21日(土)	仙台市福祉プラザ

②本協会の活動状況等を発信するとともに、会員同士の情報交換を図るために発行物を刊行する。

事業名	時期	備考等
機関紙「はなやま」刊行	5月・7月・11月・1月	年4回発行
「会員名簿」発行	7月頃	隔年発行

※ ①において実施してきた研修旅行及び絵画部スケッチ研修会は新型コロナウイルス等、諸般の事情により中止とする。